

放光院護持会広報

編集・発行：放光院護持会広報担当

発行日： 令和5年11月5日

絶好の好天にも恵まれ 盛会裏に終わった石仏巡りイベ

石仏巡りシリーズ 4



出発前

夜久野町と兵庫県朝来市にまたがる夜久野高原一帯で3日、八十八カ所石仏巡りが催された。府県境を越え久野茶室(放光院)を発着点に、石仏全てや一部を訪ねる3コースが設定され、参加者たちは色づき始めた紅葉などを楽しみ、ゆったりと巡った。この日の気温は高く、上着を脱いで歩く人もいた。2年前から、両市の

八十八カ所の石仏巡る

夜久野町一帯で色づく景色楽しみ



石仏の前で手を合わせる参加者たち

住民らで組織する放光院護持会(水谷博会長)が実施している。文化の日(11月3日)を「石仏巡りの日」とし、多くの参加を呼びかけており、約50人が集まった。全体のコースは約6キロあり、全てを巡れば、四国八十八カ所霊場巡りと同じ功德が得られるとされる。6キロに挑戦する満願▽71番札所までの健脚の3コースで、それぞれに2、3人のガイドが付いた。約2キロの散歩コースには9人が参加し、石仏の前で説明を聞きながら、静かに手を合わせた。道中では「だれが石仏を置いたんですか」「もう少ししたら紅葉が見ごろになりそうですね」などの会話を楽しんだ。姫路市から散歩コースに参加した藤尾和子さん(57)は「八十八カ所も石仏があることを知りませんでした。丁寧な立ち札もあるので、また全てを回ってみたい」と笑顔を見せていた。



10月31日(火) 護持会運営

委員(福本夫妻・吉井・居合)

茶室に戻った参加者たちには、夜久野産コシヒカリの「おにぎりセット」が振る舞われ、のんびりとした秋の風景を楽しみながら、その場で頬張る人もいた。

8・9番付近 フェンスが設置されゲートの開閉が必要



11番付近



5・6番付近



11・12番

石仏巡りの参道や石仏の維持・管理は広範にわたり、護持会運営委員や三地区世話役の労力奉仕に支えられています



1番～88番 女性部によるよだれかけの交換



宝山山中39番付近の参道整備



5・6番付近